



「きらりと光るまちの人」
SMILE UP!

Vol.3 縄田 浩志 さん

NAWATA HIROSHI

「楽しく」歴史を学ぶ小野田郷土史研究会の会長

月1回開催される小野田郷土史研究会の講座には朝から多くの会員たちが参加し、熱心に講師の話に聞き入っている。同会は、昭和58年に「小野田ふるさと学ぶ会」として結成された。平成11年に現在の名前に変わり、今年で創設37年目を迎える。現在は「大人になっても学びたい日本史と郷土史」をテーマに、郷土と日本全体・周辺諸国との関係を取り入れながら、歴史を一から学べる講座を企画する。講師は、山口県史編纂室等に勤務経験がある市内在住の長谷川和美さんが務める。歴史の裏話や面白いエピソードを盛り込み「楽しく」学ぶことがモットーだ。

もともと歴史好き。郷土史を深く学びたいと入会した。会員からは「研究会で歴史を学ぶようになって、大河ドラマやテレビを見るのが楽しくなった。こんな講座があることを早く知っていれば良かった」との声を多くもらい励みになっている。講座のほかにも「歴史探訪」として、毎年市外の史跡を訪ねるツアーも企画する。令和元年は「元寇(蒙古襲来)」をテーマに福岡市を訪れた。志賀島の史跡や西南学院大学構内に展示されている防塁(元の襲撃から守るための石垣)を見て歴史を体感した。「本を読んだり実際に目で史跡を見たり、歴史に触れることによって人生が豊かになる。郷土のことを知り、日本史全体も知ってほしい」

現在会員は約40人。安価な年会費で良質な講義が受けられる、コストパフォーマンスの良さが売り、と笑う。高齢化が進む中、同会が生涯学習や趣味を深める場となることを願っている。「歴史は、学ぶにつれて興味が深まっていくことが魅力。研究会で歴史に触れて、脳のトレーニングや体力の活性化にも役立ててほしいですね」

Profile・入会して14年目。好きな時代は幕末。趣味の歴史のほかにも、週に3回はソフトテニスで汗を流す。人生のモットーは「今やりたいことを今やる」。小野田郷土史研究会は、毎月第4木曜日10時から小野田公民館で開催している。スマイルプランナー(団体)No.29



▲講座の様子



▲講師の長谷川さん

えがおがいちばん!!

★対象：小学校就学前までのお子さん

①お子さんの写真(プリントしたものまたはデジタルデータ)②お子さんの名前(ふりがな)③生年月日④年齢⑤性別⑥親の名前⑦郵便番号⑧住所⑨電話番号⑩15文字程度のコメントを記入した申込書を添えて提出(郵送、E-mailでも可)



〒756-8601 山陽小野田市役所
シティセールス課広報係 ☎82-1148



くすき まりあ
楠木 麻里愛ちゃん(10か月)
いっぱい遊んで大きくなってね



ふした ひまり
藤田 陽葵ちゃん(1歳)
パパみたいに、おっきくなるぞー♪

